

平成 2 9 年 第 4 回 雲仙市議会定例会

市 長 報 告
(開 会)

平成 2 9 年 1 2 月 4 日

雲仙市長 金澤 秀三郎

【障害者の文化芸術国際交流事業について】

10月21日から25日にかけて、フランス・ナント市で開催された「障害者の文化芸術国際交流事業 ジャパン・ナントプロジェクト」に、本市を拠点に活躍する瑞宝太鼓の皆様が出演されました。

現地でのパフォーマンスは大変素晴らしいものであったと伺っており、世界的な舞台で大きな成功を収められた皆様の更なるご活躍を期待いたしております。

【平成29年度ながさき農林業大賞の受賞について】

11月18日、「平成29年度ながさき農林業大賞」表彰式が開催され、花き部門において、平野晴夫様・恵子様・昭太様・香織様が「農林水産大臣賞及び長崎県知事賞」を、産地集団部門では、島原雲仙農業協同組合南串レタス部会の皆様が「運営委員会長賞」を受賞されました。

今回の受賞は、地域の特性を活かした先進的な農林業を展開され成果を上げられていることが高く評価されたものであり、本市の農林業の振興に繋がるものと考えております。

【第30回全日本マーチングコンテストについて】

11月19日に開催された「第30回全日本マーチングコンテスト」に九州代表として出場した小浜中学校吹奏楽部の皆様が「銀賞」を受賞されました。

残念ながら、12年連続の金賞受賞とはなりませんでした
が、今大会で連続14回の全国大会出場という偉業を成し遂げられました。

このことは、部員皆様の日頃の練習や努力の成果と、指導者をはじめとする関係者皆様の熱意の賜物であると思っております。

市民の皆様と共に心からお祝い申し上げます。

【スポーツにおける市民の活躍について】

10月1日から10日にかけて「第72回国民体育大会」が開催され、雲仙市内の選手・監督など総勢15名が出場し、バレーボール競技少年男子の部では、小浜町の奥村竜樹さんが代表選手として出場し、準優勝という成績を収められ、剣道競技成年女子の部では、国見町の山本杏里様が3位入賞を果たされました。

また、11月11日から12日にかけて「第68回長崎県民体育大会」が開催され、雲仙市選手団は、20競技総勢503名の方が出場し、団体競技では、弓道女子遠的の部において、個人競技では、レスリング84kg級で川内崇寛様が見事、優勝という素晴らしい成績を収められました。

さらに、11月10日から15日にかけて開催された「第48回明治神宮野球大会」において、創成館高校野球部が準優勝を果たされ、選手として出場された千々石町の野口恭佑さんと南串山町の松山隆一さんをご活躍されました。

小学生スポーツでは、11月4日、「第20回全日本小学生女子相撲選手権大会」が開催され、土黒小学校の岑やえとさんが見事、優勝という素晴らしい成績を収められました。

また、11月4日、「第55回全日本空手道選手権大会」が開催され、8月の九州大会で3位入賞の愛野小学校の草野愛羅さんが長崎県代表として出場を果たしました。

皆様方の今後益々のご活躍を期待いたしております。

【衆議院議員総選挙について】

第48回衆議院議員総選挙につきましては、10月22日、

市内28箇所で投票が行われ、併せて、当初、10月29日に予定されておりました雲仙市議会議員一般選挙の投票日を一週間前倒しし、同日に執行されました。

なお、衆議院議員小選挙区の本市の投票率は69.19%で、全国の53.68%、県の57.29%を上回る結果となりました。

今後とも、本市選挙管理委員会による投票率向上に向けた啓発等の取り組みに期待いたしております。

続きまして、主な市政の取り組み等について、第2次雲仙市総合計画の基本方針に基づき報告させていただきます。

【基本方針1「暮らしと安心」の分野について】

防災体制の強化につきましては、10月8日、市民一人ひとりの防災意識の向上と市及び関係機関、自主防災組織の防災力向上を目的とした「雲仙市防災訓練」を5年ぶりに実施いたしました。

また、11月22日、「国民保護法」の規定に基づき弾道ミサイル発射・落下事案発生時における県及び市の対処能力

の向上と国をはじめとする関係機関との連携体制の強化を目的とした「長崎県国民保護共同訓練」を実施いたしました。

ご協力いただきました市民の皆様、関係機関の皆様に感謝申し上げますとともに、今後も、市民の安全確保に取り組んでまいります。

【基本方針 2 「産業と交流」の分野について】

農業の振興につきましては、11月6日、島原雲仙農業協同組合なんこう青果物選果場竣工式が挙行されました。

国と市の補助を活用した本施設の完成により、特産品であるいちごの集出荷能力の向上と、生産量の増加に対応できる体制整備の構築が期待されるところであり、市といたしましても、安定的な農業経営の継続ができるよう、引き続き取り組んでまいります。

観光の振興につきましては、10月27日、島原半島と同じくユネスコ世界ジオパークに認定されております新潟県糸魚川市を島原半島3市の関係者とともに訪問し、地域に根ざしたジオパークの先進的な取り組みについて意見交換を行ってまいりました。

また、11月4日から5日にかけて、「持続可能な観光」を意味するサステイナブル・ツーリズムの国際認証を目指す「島原半島フォーラム」が開催されました。

フォーラムでは、「持続可能な観光地づくりを島原半島から」というテーマのもと、基調講演やパネルディスカッションなどが行われ、島原半島3市長及び関係団体により「島原半島 持続可能な観光地づくり宣言」をいたしました。

今後も、様々な観光資源を活用した持続可能な観光地づくりに、島原半島一体となって取り組んでまいります。

交流人口の拡大につきましては、11月11日、日本ロマンチスト協会により「愛の聖地」として認定されている本市愛野町におきまして、新婚カップルを祝福する「ロマンスウェディング」が雲仙市商工会主催により開催されました。

市といたしましては、このようなイベントを通して、雲仙市を「愛や幸せ」があふれる街として魅力を発信し、多くの人が訪れるまちづくりに取り組んでまいります。

また、半島3市の団体で構成する島原半島観光連盟により、10月13日から15日の期間限定で、長崎市茂木港と小浜港を結ぶ客船を運航する社会実験と半島各地において様々

なイベントを行いました。

このような取り組みを踏まえ、長崎県が申請しておりました「雲仙航路復活による九州・国立公園周遊促進事業」が、11月17日、国立公園を訪れる外国人観光客の拡大を図ることを目的として環境省が進める「国立公園満喫プロジェクト」に採択されました。

今後、県や関係団体と更に連携を深め、環境省のアドバイザー派遣や事業費の支援による新たな広域周遊ルートの構築を図りながら、国内外に向けて雲仙天草国立公園の魅力を発信してまいります。

物産の振興につきましては、12月3日、「第11回雲仙市産業まつり」が開催され、約80の出店者の参加のもと、雲仙ブランド及びうんぜん逸品認定商品をはじめとした市内の旬の特産品などが多数出品され、大変多くの方にご来場いただきました。

また、雲仙市と交流事業を行っております鹿児島県霧島市と香川県土庄町からも出店や特産品のふるまいを行っていただき、にぎわいを演出していただきました。

産業まつりの運営に携わられた実行委員会並びに関係者

の皆様は厚く感謝申し上げます。

中小企業の振興につきましては、10月24日、本年3月に制定した「雲仙市中小企業振興基本条例」に基づく「第1回雲仙市中小企業振興会議」を開催いたしました。

今後、本会議での議論を踏まえ、本市経済の振興及び市民生活の向上に向けた中小企業振興施策を総合的に推進してまいります。

【基本方針3「社会基盤と環境」の分野について】

道路の整備につきましては、雲仙市・島原市・南島原市で構成します愛野・小浜バイパス建設促進期成会として、島原半島3市の市長、議長とともに、11月13日、長崎県知事、長崎県議会議長、自由民主党長崎県支部連合会、長崎河川国道事務所長に対し要望を行い、また、11月16日には九州地方整備局長、さらに、11月21日には地元選出国會議員、国土交通省に対し要望を行いました。

市といたしましても、要望いたしました愛野・小浜バイパスの早期事業化と、国道57号における現道改良の早期整備の実現に向け、今後も関係機関と連携し引き続き要望を行っ

てまいります。

公共交通の維持につきましては、11月13日、島原鉄道株式会社が「株式会社地域経済活性化支援機構法」に基づく再生支援により事業に取り組む旨の発表がございました。

市といたしましては、この度の再生支援に際し関係者の皆様に感謝いたしますとともに、地域住民の日常的な移動手段がこれまでどおり確保できるよう、また、交流人口の拡大に向け、引き続き島原鉄道株式会社、長崎県及び沿線4市等と連携し、地域活性化に取り組んでまいります。

【基本方針5「協働と戦略」の分野について】

雲仙市の歌につきましては、11月19日、「第11回雲仙市民音楽祭」において、雲仙市の歌の完成に伴う最優秀作品表彰式及び披露を行いました。

表彰式には、歌詞と曲の最優秀受賞者にお越しいただき、市内7地域のコーラス団体によって結成されましたレインボーハーモニーの皆様に歌っていただき、最後は会場の皆様全員で合唱いたしました。

雲仙市の歌の完成に向けてご尽力いただきました雲仙市

市歌検討委員会の皆様に厚く感謝申し上げますとともに、今後は、末永く市民の皆様に愛され親しまれる歌となるよう、普及に努めてまいります。